2014.2

取扱説明書

ガレージ・ジャッキ　１．８ｔ　品番：＃４４３１００００　型式：８２００９Ｌ

１，使用方法

①上部ハンドルのボールを下部ハンドルの穴にはめ込み、２本のハンドルを連結して下さい。
②３６，ハンドルベースネジを反時計回転方向に回して緩め、３５，ハンドルを３４，ハンドルベースに、奥まで挿入して下さい。続いて、３６，ハンドルベースネジを時計回転方向に回して締め付け、下部ハンドルが抜けない様にして下さい。
③使用前に、３５，ハンドルを反時計回転方向に回し（３７，リリースバルブを開放)、３８，空気・オイル用ネジを反時計回転方向に緩めて、３～４回ハンドルを上下させて、**エア抜き**をして下さい。そして、３８，空気・オイル用ネジを時計回転方向に回して締め付けて下さい。
④３５，ハンドルを反時計回転方向に回して（３７，リリースバルブを開放)、２６，サドルを最低位まで下げ、任意のジャッキポイントへ移動させて下さい。
⑤３７，リリースバルブがロックするまで、３５，ハンドルを時計回転方向に回して下さい。
⑥２６，サドルの中心に車重が掛かる様にして、３５，ハンドルを上下させて下さい。
⑦車を地面から少し上昇させて、車が安定している事を確認して下さい。異常が無ければ、３５，ハンドルを上下に動かして必要な高さまで上昇させて下さい。
⑧作業終了後、３５，ハンドルを反時計回転方向に回すと（３７，リリースバルブを開放)、２６，サドルが下がります。この時、**ハンドルを急激に回すと、車が急降下し危険ですので、ゆっくり回して**下さい。

２，メンテナンス方法

①オイルが不足している場合は、３８，空気・オイル用ネジを反時計回転方向に回して取り外し、ＳＡＥ１０油圧オイル、又は、相当品を充填して下さい。オイル充填後は、エア抜きをして下さい。**劣化したオイルや、異なるオイルを混ぜて使用しない**で下さい。
②動的箇所には、定期的にオイル、又は潤滑油を注油して下さい。

３，注意事項

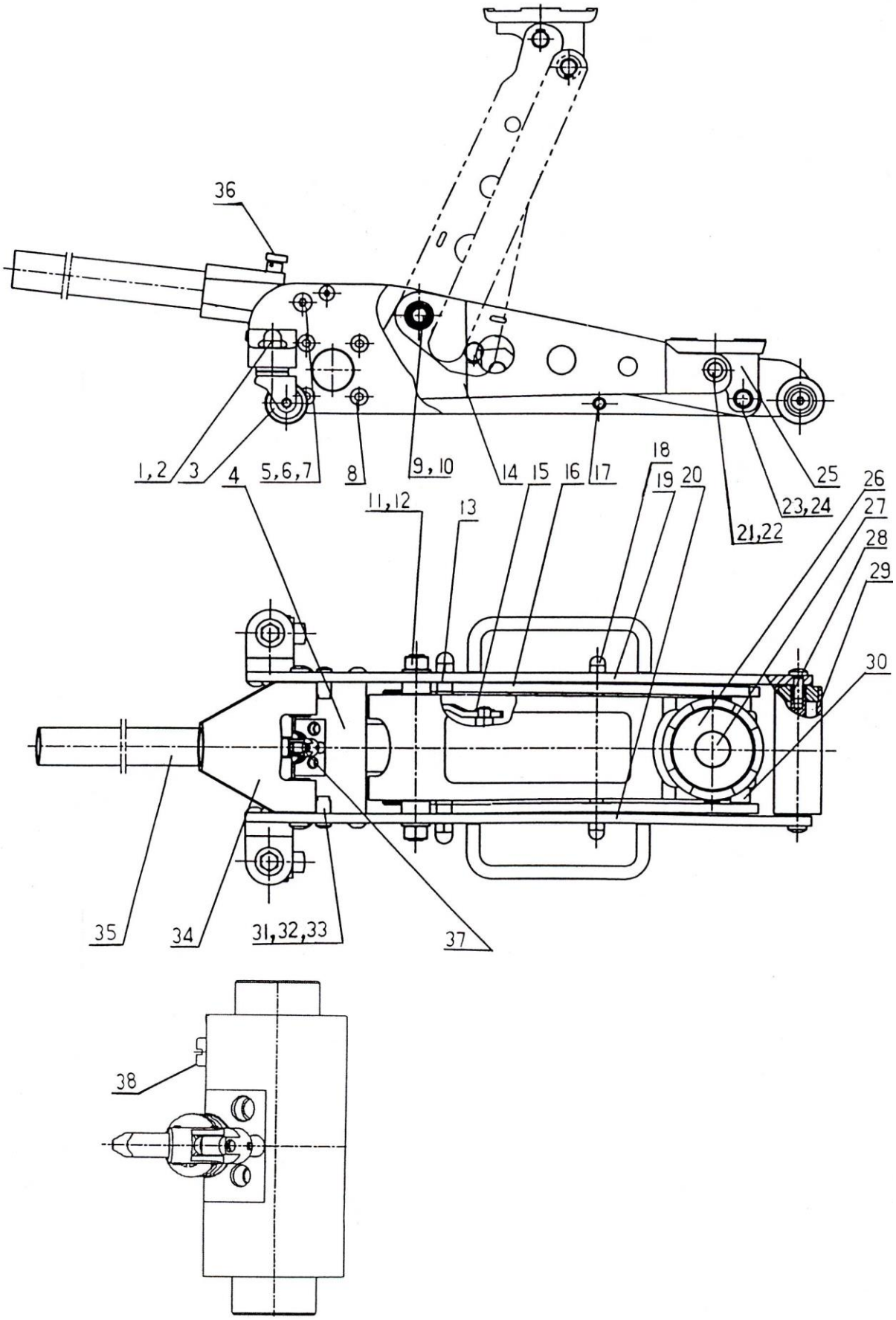
⚠危険（この警告文に従わなかった場合、死亡、又は重傷を負う事になるもの。）
①ジャッキアップをした状態で、車の下では絶対に作業しないで下さい。必ず**ジャッキスタンドをご使用**下さい。

⚠警告（この警告文に従わなかった場合、死亡、又は重傷を負う危険性のあるもの。）
①本機の**最大荷重は１．８ｔ**です。それ以上の荷重を掛けないで下さい。 ②２６，サドルの中心に車重が掛かる様にして下さい。又、ジャッキは、**平らな場所で使用**し、傾斜面、軟弱地では使用しないで下さい。 ③**車を本機に乗せたまま、持ち場を離れない**で下さい。 ④分解、修理、改造は行わないで下さい。

⚠注意（この警告文に従わなかった場合、ケガを負う恐れのあるもの、又、製品に重大な破損を招く恐れのあるもの。）
①使用前にはジャッキを点検して、部品の欠損、損傷が無いか確認して下さい。 ②ジャッキの移動、使用時に指等を挟まない様にして下さい。 ③車を必要以上に上昇させないで下さい。 ④保持している車には、負荷を掛けないで下さい。２６，サドルから車が脱落する恐れがあります。 ⑤本機は車をジャッキアップする工具です。その他の用途には使用しないで下さい。 ⑥３８，空気・オイル用ネジ以外は圧力調整用のネジです。出荷前に調整済です。緩めたり、調整しないで下さい。

4，部品分解図

品番	部品名称	個数	品番	部品名称	個数	品番	部品名称	個数
１	ナット	２	１４	アームユニット	１	２７	サドルゴム	１
２	ロックワッシャ	２	１５	スナップリング	２	２８	前車輪シャフト	１
３	後車輪	２	１６	アーム板	２	２９	前車輪	１
４	ポンプ	１	１７	中間シャフト	１	３０	ベアリング	２
５	ハンドルシャフト	２	１８	ナット	２	３１	ベースストッパー	２
６	ネジ	２	１９	左板	１	３２	ゴムキャップ	２
７	ワッシャ	２	２０	右板	１	３３	ナット	２
８	ネジ	８	２１	サドルシャフト	１	３４	ハンドルベース	１
９	ベースシャフト	１	２２	スナップリング	２	３５	ハンドル	１
１０	ベアリング	２	２３	リフトシャフト	１	３６	ハンドルベースネジ	１
１１	ワッシャ	２	２４	スナップリング	２	３７	リリースバルブ	１
１２	ナット	２	２５	サドル台	１	３８	空気・オイル用ネジ	１
１３	樹脂ワッシャ	２	２６	サドル	１			



株式会社パーマンコーポレーション

〒５５０－００２１　大阪市西区川口４－１－５
フリーダイヤル　　０１２０－２０２－８００